

事業名：ふるさと狭山の遺産「広瀬斜子織の普及啓発と復元」

団体名：狭山遊糸会

連絡先：連絡者氏名 野本 照子 TEL：080-3407-3248

メール：t-nomoto@krc.biglobe.ne.jp

【事業の目的・ねらい】

- ・狭山の文化遺産「広瀬斜子織」を広く市民に知ってもらうことで郷土愛の醸成を図る。
- ・現在ではほとんど残されていない織り機の整備や技術の習得、情報の収集により、「広瀬斜子織」の再現を目指す。

【活動内容】

◎市民を対象にした普及啓発活動

- ・広瀬斜子サロンの開催、織り体験講座の開催
- ・文化祭における企画展示

◎インターネットを利用した情報発信・収集

- ・ホームページ、ブログ、Youtube 紙芝居

◎技術向上と復元織りの準備

- ・精練、整経、糸綜紉作り、綜紉通し、箆通し、試し織り等

【事業の成果】

- ・狭山市文化団体連合会主催の青少年文化体験フェスタを南小学校で開催。16名の児童が、各々のペースでコースターなどを織り上げ、物を造ることの楽しさを体験した。
- ・ホームページ作成、紙芝居作成などネット活用によりコロナ禍においても、広瀬斜子織の存在を知ってもらうことが出来た。
- ・広瀬斜子織の再現に目処が付いたことは大きな進歩であった。

【事業の課題】

- ・「子供中心にした織物体験」と「広瀬斜子織の再現作業」の2つの分野が中心の活動であるが、どちらも活動場所の確保（現在は広瀬公民館）が最重要課題である。

【今後の事業展望】

- ・コロナの状況により、織物体験等の対面活動にオンラインでの活動を取り入れながら、郷土愛の醸成を図る。
- ・令和4年度中に広瀬斜子織再現発表会の実施に向けて、技術や知識を習得・整理する。

【団体のPR】

- ・狭山遊糸会は広瀬斜子織を再現し、それを未来に引き継ぐ夢を持っています。そのため、「参加したい、資料を提供したい、連携したい、協力したい」などの気持ちを持つ方を探しています。興味ある方は、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

